

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 11 月 5 日 (2015.11.5)

【公表番号】特表 2015-508309 (P2015-508309A)

【公表日】平成 27 年 3 月 19 日 (2015.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2015-018

【出願番号】特願 2014-550295 (P2014-550295)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

G 0 6 T 17/20 (2006.01)

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

A 6 1 B 6/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 6 0 G

G 0 6 T 17/20

G 0 6 F 17/50 6 2 2 C

A 6 1 B 6/12

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 27 年 9 月 14 日 (2015.9.14)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 9】

どのボクセル 5 6 が内部ボクセルであるかが判定されると、例示的な実施形態において、処理装置 1 6 は、内部ボクセル 5 6_I と外部ボクセルのいくつかとで構成されるボクセルのサブ集合に対して、エロージョン (erosion) プロセスを行うように構成される。さらに詳細には、処理装置 1 6 は、外部ボクセルとして特定されるが内部ボクセル 5 6_I に隣接する各ボクセル 5 6 の指数を含む指数の集合を構築するように構成される。例えば、図 1 0 においてボクセル 5 6_E として特定された各ボクセル 5 6 は、内部ボクセル 5 6_I に隣接もする外部ボクセルであると判定されている。各ボクセル 5 6_E について、処理装置 1 6 は、当該ボクセル 5 6_E と各ボクセル 5 6_I との間の距離を算出するように構成される。処理装置 1 6 は、算出した距離に基づいて、一つ以上のボクセル 5 6_E への距離が、等式 (11) で表される距離「dist .」未満であるボクセル 5 6_I のサブ集合を決定するように構成される。

【数 4】

$$(11) \text{ dist.} = \alpha - \frac{\nu}{2}$$

一つ以上のボクセル 5 6_E から距離 dist . 内にあると判定された各ボクセル 5 6_I について、当該ボクセルの識別が、「内部ボクセル」から「外部ボクセル」に変更され、よって、図 1 1 に示すように、これらボクセルの表示が「ボクセル 5 6_I」からボクセル「5 6_{I E}」に変わる（記号「5 6_{I E}」は、前に内部ボクセルとみなされた外部ボクセルを、常に外部ボクセルとみなされる外部ボクセルと区別するように意図される）。